

# 川崎市動物愛護センター

アニマモール

ANIMAMALL かわさき

～行政施設の愛玩動物看護師等について～



令和 8年 2月

# 川崎市の動物愛護管理行政の組織構成

健康福祉局

保健医療政策部

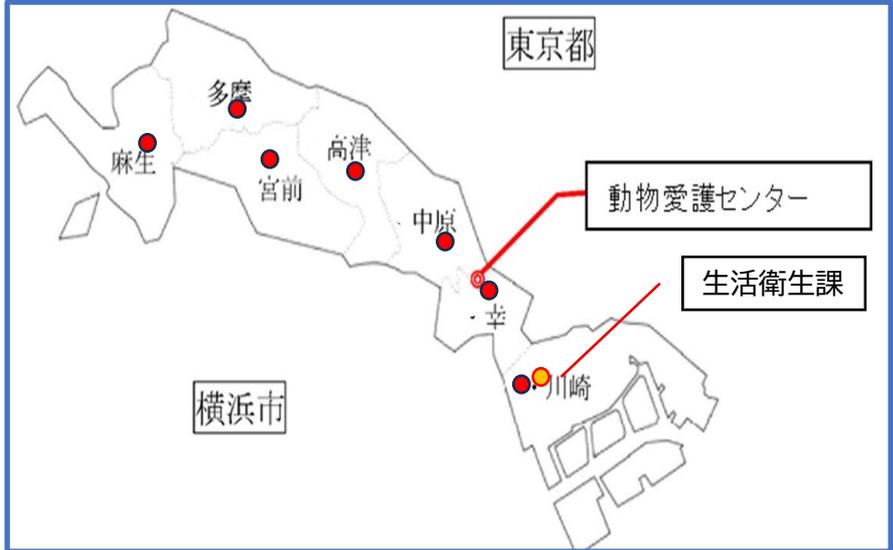
生活衛生課

動物愛護センター

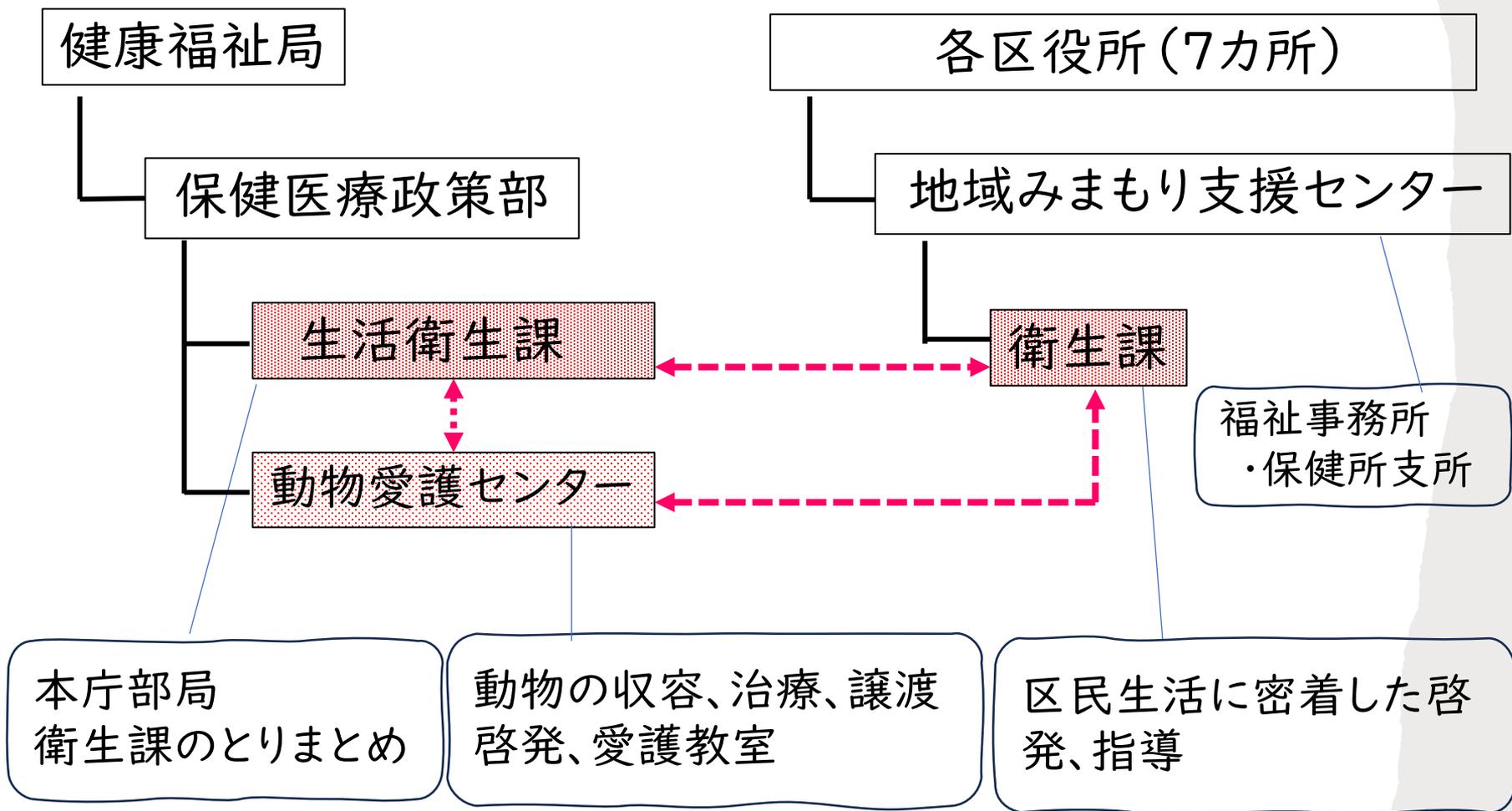
各区役所 (7カ所)

地域みまもり支援センター

衛生課



# 川崎市の動物愛護管理行政の組織構成



# 職員採用状況(会計年度職員)

	総数	事務職	獣医師	用務員	会計年度職員
総数	20	2	12	1	5
所長	1		1		
業務係	12		8		4
庶務担当	4	2		1	1
企画担当	3		3		

## 【会計年度職員】

H25に1名採用

H26に3名採用して4人体制となった。

→基本年間通して1日2名ずつの  
ローテーション勤務

# 川崎市の採用の背景 1

## 川崎市動物愛護センター開所までの流れ

S49.9 飼い犬管理センター(旧センター)

H22.6 愛護センターの移転、新築の検討開始

H25 会計年度職員として動物専門技術作業職員1名採用

H26 会計年度職員として3名採用⇒4名体制

H27 飼養管理業務等の委託化

H29.10 新設工事着工

H31.2 川崎市動物愛護センター  
移転・開設(供用開始)

R 8. 2 現在に至る



# 川崎市の採用の背景 2

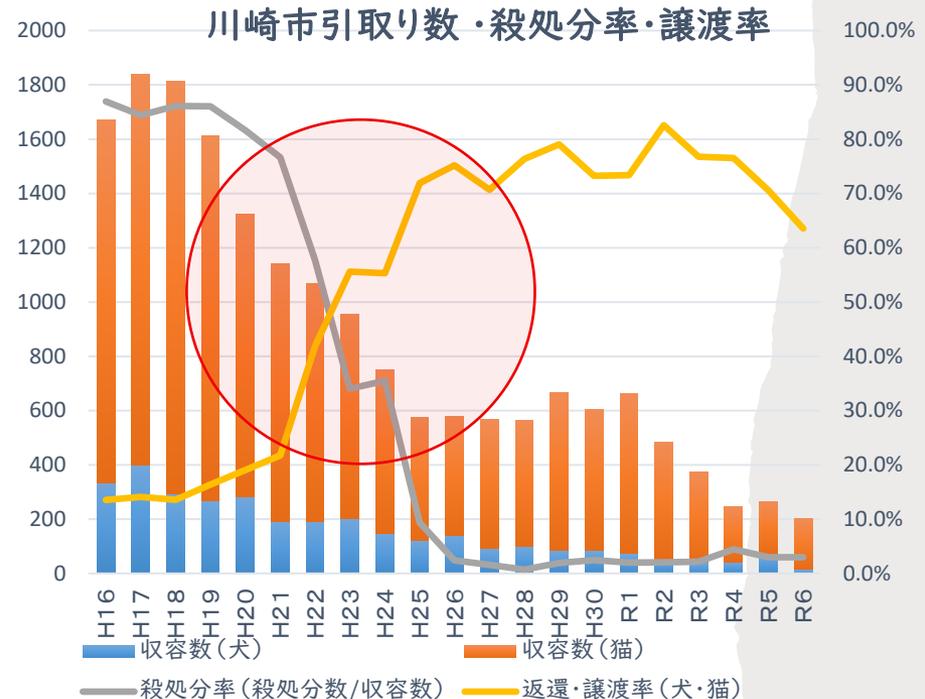
## 【動物愛護意識の上昇】

- ・殺処分数を減らして譲渡数を増やす努力の実施
- ・譲渡対象となる犬や猫の飼養管理業務が増加した上、動物福祉やQOLの向上を目指すようになった
- ・獣医師の時間外増大の主な原因となる子猫のミルクや犬猫の世話を、専門知識のある職員で対応する必要性を考慮

## 【犬の捕獲数は減少】

- ・狂犬病予防のための犬捕獲員の必要性が低くなった。

H27から業務の委託化を進め、動物の飼養管理業務を委託した。捕獲員4名については会計年度職員に変更することを見据えてH26から4人体制とした。



# 川崎市の採用条件

## 【採用名】

動物専門技術作業職員

## 【採用条件】

認定動物看護師の資格を所有する方 又は  
動物病院等に従事した経験がある方

## 【募集要項の担当業務内容】

動物の治療補助・看護・ケアに関する事  
動物の飼養管理に関する事  
動物愛護指導に関する事  
その他

# 業務内容

## 【看護師の一日】

犬 MT—(朝)餌の準備—散歩—汚染度の高い猫の部屋掃除—  
(午後)餌の準備—散歩—(夕方)餌の準備—散歩

猫 MT—(朝)餌準備&給餌—汚染度の低い猫舎の掃除・犬猫以外の清掃—  
(午後)餌準備&給餌—(夕方)餌準備&給餌

- ・シャンプー、毛刈り、保定、負傷やケアが必要な動物の見回りとケア、馴化
- ・獣医への動物の体調連絡や業者さんとの情報の共有、餌の変更へのアドバイス
- ・収容場所のレイアウト変更や設置、各収容ケージ内セッティングの指示



# 担当業務の変化 |

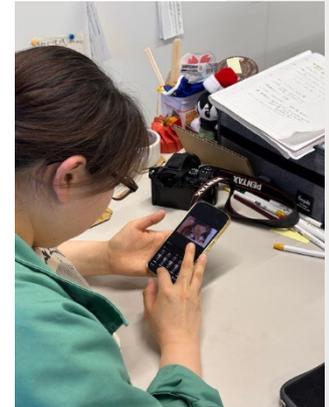
## H25 (雇用開始) ~

飼養管理を中心に担っていた。職員の獣医師の意見としては  
⇒ 動物の体調、食欲や排せつの様子等の観察をきめ細かく報告して  
もらい、また、食事の提案ももらえるので、とても助かっている。

## 収容状況等の変化

ここ数年収容状況に変化があり、動物専門技術作業員の業務にも  
多様性が出てきている。

- ・譲渡促進のためSNSによる広報の強化
- ・犬のトレーニングや譲渡時の市民対応
- ・ボランティアの指導や育成
- ・いのちMIRAI教室(愛護教室)の同行
- ・バックヤードツアー案内
- ・多頭飼育崩壊現場への出動、手術補助



## 免許取得後

採血、投薬、MC挿入、補液が可能となっている。← 試行錯誤中

# 担当業務の変化 2

採血、投薬、MC挿入、皮下補液（カテーテル採尿）

要資格

- ・手術補助・多頭飼育崩壊現場での捕獲
- ・教室、バックヤードツアー手伝い
- ・広報
- ・譲渡動物のインスタ紹介文作成、SNS更新、動画作成
- ・エイズ猫とのふれあいの実施
- ・預かりボランティアへの返信、預かりボランティアの支援同行
- ・ボランティアの育成      ・犬のしつけ

愛玩動物看護師以外も可能

- ・保定、シャンプー、毛刈り、負傷やケアが必要な動物の見回りとケア  
馴化
- ・収容場所のレイアウト変更や設置、各収容ケージ内セッティングの指示
- ・業者さんとの情報の共有や獣医への助言、餌の変更へのアドバイス、

# 今後更に活躍してもらいたいこと、そのために必要と 感じること(行政職員として)

## 【資格の活用とスキルアップ】

- ・採血やMC挿入
- ・検査機器の操作(血液検査の実施)
- ・OPE器具の準備
- ・OPEの外回り
- ・投薬

等を、獣医の手が空いていない時に頼めるようになると助かるとの声がありました。

## 【獣医療以外の業務への更なる取組】

行政の施設は、獣医療がメインではなく

- ・広報
- ・犬のトレーニング
- ・ボランティアとのやりとり
- ・セミナー
- ・しつけ教室
- ・馴化の計画と指示
- ・譲渡希望者への案内
- ・譲渡や譲渡後調査
- ・災害対応
- ・子供たちへの愛護教室

等幅広く課題があるため、得意分野を見つけて、楽しんで幅を広げていくと、スキルアップにつながる

# 今後について

- ・行政職員はの約3年ごとの異動があるが、会計年度職員は長く勤めてもらえる
- ・愛玩動物看護師及び動物専門技術作業職員は獣医師と委託業者をつないで意思疎通にもとても貢献してくれる、欠かせない存在



獣医療以外でも幅広い業務の中で自分の強みや興味があることを追及していけるような職場づくりを心掛けたい

# 川崎市動物愛護センター

アニマモール

ANIMAMALL かわさき

～愛玩動物看護師の紹介～

